



兵庫工業会 NEWS

2023年 6 月号

発行 / 公益社団法人 兵庫工業会

No.309



公益社団法人 兵庫工業会

理事 上村 貴典
(古野電気株式会社)

お客様はもとより社会にとって 「なくてはならない会社」であり続けるために

■ 巻頭言 ■

兵庫工業会の皆様には、平素より大変お世話になり、誠にありがとうございます。2022年より理事を拝命しております古野電気株式会社の上村貴典と申します。この度はこのような機会を頂戴いたしましたので、当社のご紹介をさせていただきます。

当社は、1948年に世界で初めて魚群探知機の実用化に成功して以来、独自の超音波技術と電子技術のもと漁業の電子化、科学化に寄与してまいりました。創業者である古野清孝が、長崎県南島原市にて創業、船舶の電気舩装工事などを請け負うなか、漁業を近代化したいという気持ちから、「魚群探知機」の開発に挑み、当時軍の放出物資であった「音響測深機」を改良し、「魚群探知機」を実用化、その後、1964年に本社を西宮市に移転し、現在に至る長崎県生まれ、兵庫県育ちの会社です。

漁業の現場における様々な電子化、科学化は、勘と経験だけに頼っていた操業のやり方を変えただけでなく、漁業の一大産業への発展に寄与しました。この流れは、長崎からはじまり、日本全国へ、そして世界各国に展開してゆき、現代の効率的な漁業への礎となりました。お客様の声に耳を傾け、「売って喜び、買って喜ぶ」製品をお届けし、お客様の困りごとを解決してまいりました。

その後、船舶業界においては超音波を用いた漁労用機器に加え、航海機器、通信機器の開発に努め、お客さまのニーズにお応えすべく社員一丸となって取り組み、大型商船をはじめ、漁船向けやレジャーボート、小型ワークボートなど、広範囲にわたる様々な船舶に、安全・安心で効率化を支える機器・サービスを提供してまいりました。「総合商品力」、「どこの港でも要望に応えるサービス力」、「安心してお使いいただく全世界での販売網」を強みとして取り組んだ結果、現在では商船向けレーダーの全世界シェアは41%となっています。

また、船用事業で培った技術を基に、ヘルスケアやGPS (GNSS)・ITS機器などの情報通信分野などへ展開、事業分野を拡大しています。

当社は事業の道しるべとして2030年までの目指す姿を示す経営ビジョン“NAVI NEXT 2030”に取り組み、“安全安心・快適、人と環境に優しい社会・航海の実現”を事業ビジョンとして取り組んでおり、お客さまや社会に貢献する事業活動を目指しています。主力の船用事業を含めた既存事業はもとより、船舶の自律航行支援技術やスマート漁業、養殖支援といった、より“社会に貢献する”ような将来研究、気象防災や建設テック事業をはじめとする、新規領域の事業化に向けた取り組みを推進しております。

私が担当する兵庫県三木市の主力工場では、DXを駆使したスマート工場を目指し、製造現場へのIT投入による可視化、得られた情報を日々のカイゼン活動に直結させ、生産効率を最大限に向上させる取り組みを行っております。

更に、当社は「ずっと社会の役に立ち続ける」ために、モノ・サービスの中に存在意義が浸透していなければならないことから、サステナブル経営の取り組みを開始いたしました。

これまでに培ったノウハウを活かし、見えないものを見えるようにすることで、社会や産業の発展に貢献し、お客様はもとより社会にとって「なくてはならないFURUNO」であり続けたいと思っています。

2023年度 第1回理事会（書面表決）及び 第64回通常総会を開催

5月12日(金)第1回理事会（書面表決）にて、以下の議案について68名の理事及び3名の監事の全員に賛成表決をいただきました。これにより、審議案件は、原案通り全て承認されました。

〈議案〉

- 第1号議案 2022年度事業報告について
- 第2号議案 2022年度収支決算について
- 第3号議案 役員を選任について
- 第4号議案 委員会名称の変更について



宮脇会長挨拶

第64回通常総会は5月30日(火)に正会員のうち292会員（委任状を含む）の出席のもと、神戸ポートピアホテルにて開催。宮脇新也会長の開会挨拶に続き、片山安孝兵庫県副知事に来賓ご挨拶をいただきました。

引き続き、宮脇会長が議長となり、以下の議案について審議が行われました。その結果、全ての議案が原案通り承認されました。

〈議案〉

- 第1号議案 2022年度事業報告について
- 第2号議案 2022年度収支決算について
- 第3号議案 役員を選任について
- 第4号議案 委員会名称の変更について



片山副知事 来賓のご挨拶

議案審議の後、令和5年春の叙勲で旭日単光章を受章された 株式会社洲本整備機製作所 代表取締役社長 番所 利行氏への花束贈呈、第10回産業論文コンクールの表彰式（受賞者は後述）、退任される村元、竹田両副会長への花束贈呈を行い、最後に一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及協会 事務局長 深井 賢一氏より「SDGsを企業経営に活かす」の演題でご講演をいただいて、第64回通常総会は滞りなく終了いたしました。

〈退任役員を紹介〉

副会長	村元 四郎	村元コンサルティング
〃	竹田 佑一	まねき食品(株)
専務理事	宮本 要	公益社団法人 兵庫工業会
常務理事	荒木 俊光	公益社団法人 兵庫工業会
理事	岡田 保	(株)岡田金属工業所
〃	楠山 泰司	(株)神戸製鋼所
〃	石田 和史	(株)誠工社
〃	近藤 輝	大王電機(株)
〃	斎藤 英男	大和ハウス工業(株)
〃	太田 勲	兵庫県公立大学法人
〃	清水 稔	三菱重工業(株) 神戸造船所
監事	藤嶋 純子	(株)フジ・データ・システム



退任される村元、竹田両副会長への花束贈呈

長年にわたり、ご指導ご鞭撻いただきまして、ありがとうございました。

なお、総会議案承認後に、臨時理事会を別室において開催し、役付理事選任等を決定、宮協体制は三期目の出発となりました。

会 長	宮 脇 新 也	(株)神戸製鋼所 顧問	再任
副 会 長	金 井 宏 彰	金井重要工業(株) 代表取締役社長	再任
〃	神 門 登	ハニー化成(株) 専務取締役	再任
〃	吉 井 満 隆	バンドー化学(株) 取締役会長	再任
〃	小 谷 要	グローリー(株) 取締役専務執行役員	新任
専務理事	神 戸 宏 明	公益社団法人 兵庫工業会	新任
常務理事	川 井 諭	公益社団法人 兵庫工業会	新任
事務局長			
理事	70名		
監事	3名		

新 副 会 長 紹 介



小 谷 要
副会長
グローリー(株)
取締役専務執行役員

新 役 員 紹 介



神 戸 宏 明
専務理事
(公社) 兵庫工業会



川 井 諭
常務理事・事務局長
(公社) 兵庫工業会



伊 福 元 彦
理 事
伊福精密株式会社
代表取締役社長



加 古 泰 三
理 事
株式会社カコテクノス
代表取締役社長



大 溝 貴 史
理 事
株式会社神戸製鋼所
総務・CSR部担当役員補佐



石 井 康 文
理 事
株式会社三和製作所
代表取締役社長



柴 田 勲
理 事
株式会社誠工社
代表取締役社長



酒 井 秀 起
理 事
大和ハウス工業株式会社
神戸支店長



畑 豊
理 事
兵庫県立大学法人
理事兼兵庫県立大学副学長



藤 嶋 純 子
理 事
株式会社フジ・データ・システム
代表取締役



竹 田 典 高
理 事
まねき食品株式会社
代表取締役社長



松 藤 稔
理 事
三菱重工業株式会社神戸造船所
所長代理



村 元 秀 士
理 事
株式会社村元工作所
社長室長



近 藤 輝
監 事
大王電機株式会社
代表取締役社長

公益社団法人 兵庫工業会 役員名簿

2023年6月1日付

役職名	氏名	会社名	役職
会長	宮脇新也	株式会社神戸製鋼所	(顧問)
副会長	金井宏彰	金井重要工業株式会社	(代表取締役社長)
〃	神門登	ハニー化成株式会社	(専務取締役)
〃	吉井満隆	バンドー化学株式会社	(取締役会長)
〃	小谷要	グローリー株式会社	(取締役専務執行役員)
専務理事	神戸宏明	公益社団法人 兵庫工業会	(専務理事)
常務理事	川井論	公益社団法人 兵庫工業会	(常務理事 事務局長兼総務部長)
理事	安原浩一	アース製薬株式会社	(顧問)
〃	牛込智章	株式会社IHI 相生事業所	(相生事業所長)
〃	千田伸二	株式会社アシックス	(常務執行役員)
〃	阿比野剛	阿比野建設株式会社	(代表取締役社長)
〃	井上美智代	株式会社井上鉄工所	(代表取締役専務)
〃	伊福元彦	伊福精密株式会社	(代表取締役社長)
〃	大庫良一	オークラ輸送機株式会社	(代表取締役社長)
〃	東琢	大阪ガス株式会社	(理事 兵庫地区統括支配人)
〃	大島孝一郎	大島金属工業株式会社	(代表取締役)
〃	苗村康夫	株式会社岡崎製作所	(常務取締役)
〃	岡村武和	株式会社OKAMURA	(代表取締役会長)
〃	吉田修	音羽電機工業株式会社	(代表取締役社長)
〃	陰山聡	陰山電機株式会社	(代表取締役社長)
〃	加古泰三	株式会社カコテクノス	(代表取締役社長)
〃	高橋勝彦	カルモ鑄工株式会社	(常任顧問)
〃	細川勝伸	川崎重工業株式会社	(執行役員 総務本部長)
〃	久木元悦子	株式会社関西工事	(代表取締役)
〃	佐々木裕	関西電力送配電株式会社 兵庫支社	(理事 兵庫支社長)
〃	頃安雅樹	極東産機株式会社	(代表取締役社長)
〃	畠田真一	旭光電機株式会社	(代表取締役会長)
〃	上月安重郎	上月ウディックス株式会社	(代表取締役)
〃	大溝貴史	株式会社神戸製鋼所	(総務・CSR部 担当役員補佐)
〃	小池淳司	神戸大学大学院	(工学研究科長)
〃	久保和広	株式会社コベルコ科研	(取締役常務執行役員)
〃	黒田直樹	三相電機株式会社	(代表取締役社長)
〃	石井康文	株式会社三和製作所	(代表取締役社長)
〃	平松慶大	ジェミックス株式会社	(代表取締役社長)
〃	小野隆	シスメックス株式会社	(常務執行役員)

役職名	氏名	会社名	役職
理事	清水 泰人	株式会社シミズテック	(代表取締役社長)
	眞下 忠	神港精機株式会社	(取締役会長)
	井上 直也	新光電機株式会社	(代表取締役社長)
	井川 潔	住友ゴム工業株式会社	(執行役員 人事総務本部長)
	番所 利行	株式会社洲本整備機製作所	(代表取締役社長)
	柴田 勲	株式会社誠工社	(代表取締役社長)
	中川 啓之	第一熱研株式会社	(代表取締役社長)
	酒井 秀起	大和ハウス工業株式会社	(神戸支店長)
	瀧川 松平	滝川工業株式会社	(取締役社長)
	山田 圭祐	株式会社タクミナ	(取締役副社長)
	上村 勝敏	株式会社トーホー	(代表取締役社長)
	中川 裕子	日本ライニング工業株式会社	(代表取締役社長)
	安藤 隆	株式会社布引製作所	(代表取締役社長)
	伴 光博	白鶴酒造株式会社	(執行役員 生産本部 技師長)
	豊嶋 義富	菱井商事株式会社	(代表取締役社長)
	三宅 智章	姫路信用金庫	(専務理事)
	瀬川 里志	兵庫県中小企業団体中央会	(専務理事)
	畑 豊	兵庫県公立大学法人	(理事 兼 兵庫県立大学副学長)
	阿倉 和哉	株式会社兵庫精密工業所	(代表取締役社長)
	宮内 康伴	福伸電機株式会社	(代表取締役会長)
	藤嶋 純子	株式会社フジ・データ・システム	(代表取締役)
	上村 貴典	古野電気株式会社	(執行役員 船用機器事業部 三木工場長)
	降矢 寿民	フルヤ工業株式会社	(代表取締役社長)
	友藤 公雄	兵神機械工業株式会社	(代表取締役会長)
	市田 邦洋	兵神装備株式会社	(代表取締役社長)
	竹田 典高	まねき食品株式会社	(代表取締役社長)
	河上 哲也	株式会社三井住友銀行	(公共・金融法人部(神戸) 部長)
	三津 千久磨	ミツ精機株式会社	(代表取締役社長)
	松藤 稔	三菱重工業株式会社 神戸造船所	(所長 代理)
	新山 正幸	三菱電機株式会社 神戸製作所	(総務部長)
	倉本 信二	三ツ星ベルト株式会社	(取締役常務執行役員 人事総務本部長)
	宮脇 隆一郎	宮脇機械プラント株式会社	(取締役会長)
村元 秀士	株式会社村元工作所	(社長 室長)	
下土井 健城	明興産業株式会社	(代表取締役社長)	
山本 博和	株式会社山本電機製作所	(代表取締役社長)	
監事	福田 孝	株式会社福田博商店	(代表取締役社長)
	吉田 洋二郎	長谷川電機工業株式会社	(代表取締役社長)
	近藤 輝	大王電機株式会社	(代表取締役社長)

第10回産業論文コンクール入賞者一覧

◆最優秀賞◆

兵神機械工業株式会社 矢尾田 純佳 (やおた すみか) さん

◆優秀賞◆

白鶴酒造株式会社 近藤 孝哉 (こんどう たかや) さん

◆優良賞◆

大王電機株式会社 松木 友駆 (まつき ゆく) さん

株式会社広築 赤穂 知郷 (あかほ ちさと) さん

◆奨励賞◆

音羽電機工業株式会社 中井 理恵子 (なかい りえこ) さん

フルヤ工業株式会社 山中 綾乃 (やまなか あやの) さん



<後列>

山中さん・赤穂さん・近藤さん・松木さん・中井さん

<前列>

三津副委員長・宮協会長・矢尾田さん・吉井副会長・藤嶋副委員長

なお第10回の記念大会にあたり、審査員特別賞として以下5名の方が受賞されております。

【審査員特別賞】

滝川工業株式会社 畑 葉月 (はた はづき) さん

株式会社トーホー 小林 大樹 (こばやし だいき) さん

宮脇機械プラント株式会社 浅井 愛実 (あさい なるみ) さん

株式会社タクミナ 上野 起干 (うえの かづと) さん

フルヤ工業株式会社 ビョー ジン ネイン さん

叙勲・褒章の栄

令和5年春の叙勲・褒章が発表され、当工業会では次の方がその栄に浴されました。
会員の皆様とともに、心からお祝申し上げます。

旭日単光章	番所 利行 氏	株式会社洲本整備機製作所 代表取締役社長
黄綬褒章	井上 位一郎 氏	東亜食品工業株式会社 代表取締役社長

令和5年度兵庫県功労者表彰

兵庫県では、県政の伸展、公共の福祉増進に功労のあった方、その他広く県民の模範となった方を、知事が県民を代表して表彰しています。

本年度は、会員企業の4社の皆様が受賞されています。心よりお祝い申し上げます。

●県勢高揚功労

・シスメックス株式会社 代表取締役会長グループ CEO 家次 恒 氏

●産業振興功労

・赤穂化成株式会社 代表取締役社長 池上 良成 氏

・株式会社 テイエルブイ 代表取締役会長 藤原 良康 氏

・株式会社フジ・データ・システム 代表取締役 藤嶋 純子 氏

兵庫工業会

第10回産業論文コンクール

最優秀
論文

論題 「ものづくり企業の魅力とあるべき姿」

兵神機械工業株式会社 矢尾田 純佳



1 はじめに

私はこの春から社会人となり、半年を迎えた。当社は船舶用ポンプ、油水分離器やCO₂削減等に寄与する海洋環境保全機器の製造及び販売を主に行うメーカーである。その中で私は農工部という部署に所属し、営業職として日々奮闘している。農工部は、本社周辺地域で農業の後継者不足によって増加する休廃耕地を、船用事業で得た流体制御技術で改善し、地域貢献を行うべく立ち上げられた部署である。現在は「誰でも始められる農業」をコンセプトとし、水耕栽培装置の製造及び施工、導入後のアフターフォローなどを行っている。また「JGAP」と呼ばれる食料生産者に与えられる国際規格の認証を、機械メーカーとして初めて取得した。規格に沿った適切な農場管理を行っているため、自社農場で栽培された野菜や米は各方面から高い評価をいただいている。

私自身、入社まで農業分野の知識が全くなく、勉強中の身であるが、現時点で感じるものづくりの魅力と、今後当社、農工部が目指すべき姿を以下に述べていく。

2 就職前と現在で異なるものづくりの魅力

私は物心ついた時からものづくりが好きだった。刺繍に編み物、工作等ものづくりは全般的に好んでいたが、特にレジン、合成樹脂を用いたアクセサリ作りに熱中していた。子どもの頃からものづくりに魅力を感じていた私は、就職活動でもものづくり企業である当社を志望した。

就職する以前、ものづくりに感じていた魅力は二つあった。一つ目は、ものづくりに伴う作業である。刺繍や編み物、アクセサリ製作で必要となる細かい作業の緻密さに面白さを感じている。二つ目は自分が望むものを製作できることである。好みのデザインや色、素材でアクセサリを製作できる。例えば花飾りの配色を組み替えたり、レジンに着色してデザインを変更することができる。このように自分好みに製作できる点に魅力を感じていた。

では、就職後に感じている企業でのものづくりの魅力とは何か。それは製品の先にユーザーが存在することだと考えている。当社の水耕栽培装置は、新規就農者を含む個人農家の方々や、農業を事業として計画する企業に導入いただいている。製造・施工した装置はお客様自身が毎日使用されるものなので、お客様の土地に合わせ、仕様を変更し、それぞれのお客様に対応する。このように設計した水耕栽培装置は、お客様の手に渡り、野菜が栽培される。栽培された野菜は直売所やスーパーに出荷され、食卓に並ぶ。エンドユーザーだけでなく、その先まで目に見えるのは、大変素晴らしいことであり、やりがいを感じる。自社の製品が社会に貢献する様子を見られることは、ものづくり企業の最たる魅力ではないだろうか。さらに、私は営業職という立場なのでお客様から直接お話を伺う機会も多く、ものづくりの魅力を目の前で実感できることは、素晴らしいことだと感じている。

また、当社は船用水耕栽培装置の製造販売も行っている。船用水耕栽培装置は、当社の船用事業と農工事業という異なる事業の技術を掛け合わせ、船上で野菜の栽培を可能にした製品である。長期に及ぶ航海では新鮮な野菜を摂取することが困難である。野菜不足は船員の健康問題に関係するが、船用水耕栽培装置を使用して野菜を生育することで、長期の航海中も船員の方々が新鮮な野菜を摂取できる。実際に導入していただいた船からは、船用水耕栽培装置で栽培した野菜は新鮮で味が良いだけでなく、野菜の生育の様子を楽しむ船員も多いというお言葉を頂いている。船用事業と農工事業という全く異なる分野だが、思わぬアイデアから新たな製品が生み出されることも、ものづくりの魅力であり、その可能性は幅広いことがうかがえる。この船用水耕栽培装置は世界中を航海する船舶に搭載されるが、栽培状況のデータ蓄積が行えるため、データを送付していただくことで、生育不良やトラブル発生時に迅速なサポートが可能である。この技術は従来の陸上水耕栽培装置にも活用でき、お客様への迅速な対応、問題解決が可能となっている。

近年では上記の船用水耕で培った技術を評価していただき、JAXA（宇宙航空研究開発機構）から共同研究をお声がけいただいた。現在は栽培試験機の納入や栽培について共同研究を実施している。新たな製品が生まれる瞬間は大変面白く、私はこれもものづくり企業の魅力であると考えている。

水耕栽培装置は技術の発展やお客様の声を元に改良を続けている。製品の改良、進化の過程で、お客様の声を反映できる営業職の一員として事業に携われることを嬉しく思う。

3 今後のあるべき姿

昨今は新型コロナウイルス感染症に加え、ロシアによるウクライナ侵攻、原材料の価格高騰など様々な問題が発生しており、まさに激動の時代である。急激な変化の中で、企業として求められるものも大きく変化している。

では、当社は今後どのような方向を目指すべきだろうか。現時点で私が思う今後のあるべき姿は、「柔軟さのあるものづくり企業」である。そして目指すべきところは「誰でも始められる農業」だと考える。

変化の激しい昨今では、それに対応可能な柔軟さが求められる。これは当社設備で行う水耕栽培にも同じことが言える。野菜は季節や環境によって生育速度が異なり、対応も異なる。売値価格が変動することもあれば、不測の事態が起こることもあり、時には柔軟さが必要となる。だが、これが一個人ではなく企業になれば柔軟さを持つのは容易ではない。

現在農工部が注目しているのが農福連携である。農福連携とは、農林水産省によって「障がい者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組¹」と定義づけられており、当社のお客様にも障がい者雇用を行う社会福祉法人が複数存在する。これは水耕栽培が土耕栽培に比べ、体への負担が少なく、安全性が高いからである。例えば腰に負担のかかるしゃがみ作業や、危険な農機具は水耕栽培装置を用いた農作業には必要ない。このような作業負担の軽減、安全性の高さは、社会福祉法人に当社機器を採用していただいただけの一因となっている。今後も社会福祉法人等で採用される可能性を考え、さらに使いやすいよう改良を進めている。新しい取り組みを行うのは容易ではないが、お客様の立場に立って柔軟に物事を捉えることで、更なる改良を行えるのではないだろうか。直近では農福連携の取り組みに加え、漢方に使用されるような薬用植物の栽培試験や、どのような気候でも野菜を栽培できる技術の確立を目指し、イギリスや大連などの厳寒地、インドネシアなどの熱帯地での栽培試験も行っている。これらの農福連携、栽培試験はSDGsにも関わる事柄である。誰も置き去りにしないを念頭に、食料の安定供給を当社の水耕栽培設備で目指す、ということも「誰でも始められる農業」の一つであると考えている。これを機に改めて製品について見つめ直すことで、上記の取り組み以外でも更なる改良改善を目指すことができるだろう。

では、昨今推奨されている農業のDX化について、当社ではどのように捉えるべきだろうか。結論から言うと、私は完全な農業のDX化を目指すべきではないと考える。以下にその理由を述べていく。

当社では自社農場も運営している。様々なデータの蓄積を行い、収支シミュレーションや、実績に基づいた栽培指導をお客様に提供するためである。自社農場で行われている作業は、IT化された作業とアナログ作業が半々である。農場制御の一部はセンサーで自動管理し、温湿度の情報もデータ化されている。しかし、温湿度の入力は自動ではなくスマートフォンを用いて手動で行っている。また、当社装置の栽培台は横にスライドできる仕様だが、これも手動である。農林水産省が推奨する「農業DX構想²」にあるDX化を目指すこともできるが、当社のコンセプトは「誰でも始められる農業」であり、目指すべきは日本農業の活性化である。完全なDX化を推し進めては金銭面で上記のコンセプトから外れてしまうので、安定した栽培のために必要な部分はIT化を行い、価格を抑えるためにアナログ作業も残すという考えで自社農場を運営している。また、操作が複雑な管理機器はお客様にとって取り扱いが難しいこともある。農業は一個人で行うことが多く、当社のお客様も個人経営の方が多くを占める。高い技術力をPRするだけでなく、お客様目線に立った、使いやすく分かりやすい装置が必要かつ、高価すぎないことも重要ではないだろうか。農業人口が減り続ける今、農業用ドローンや自動環境制御装置などの農業のDX化も重要だろう。しかし、DX化にとらわれすぎるとはならず、柔軟さを持って製品について考える必要がある。私は一営業担当者としてお客様目線に立ち、デジタルとアナログの中間点を提案していきたい。

以上から当社の今後のあるべき姿に必要なものは「柔軟さ」であると考えている。幅広く柔軟に物事を考えることで、既存の事業分野にとらわれず、社会の役に立つ製品を生み出すことができるのではないだろうか。私は日本の農業活性化、「誰でも始められる農業」を目指し、日々製品の改良進化を行う農工部の一員として、自分の役割を果たせるよう業務に励みたい。

以上、私の考えるものづくりの魅力と、今後のあるべき姿を述べた。当社が目指すところとして「柔軟さ」を取り上げたが、私自身にも必要である事柄だと考えている。知識や経験はもちろんのこと、柔軟さも取り入れ、型にとらわれずに新たなことに挑戦し、「誰でも始められる農業」を目標として当社と日本農業の活性化に貢献できる人物になれるよう尽力する。

以上

1 農林水産省「農福連携の推進」

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/noufuku/index.html>（最終閲覧日：2022年11月24日）

2 農林水産省「農業DX構想の取りまとめについて」

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/dx/attach/pdf/nougyou_dxxkousou-19.pdf（最終閲覧日：2022年11月24日）

2023年度くすのき会（若手経営者の会）

くすのき会（50歳未満の若手経営者グループ）では毎月1回の例会や分科会等、例会の懇親会も含め活発に活動をいたしております。2023年度より紙面をお借りいたしまして、各例会の活動を定期的にご報告していきます。

【4月例会“兵庫工業会 吉井副会長（バンドー化学株 取締役会長）の講演”】

4月キックオフ例会におきましては、兵庫工業会の吉井副会長（バンドー化学株取締役会長）にご講演いただきました。

まず、バンドー化学株の経営方針として、以下の5つを挙げておられることを強調されていました。

- ① 事業立地
- ② 人を基軸とする経営
- ③ 創業の起業家精神
- ④ 飛び地には手を出さない
- ⑤ 持続的な成長を期する。

起業家精神を残しながら、地に足のついた経営を目指しておられ、長期的な持続可能性を追求するため非常に重要であると感じました。

また、顧客である自動車業界の大きな変革への対応として、将来の展望を描き、戦略立案されていることをご説明いただき、私たちも変化する環境に対する柔軟性と「経営者の健全な危機感」の重要性を認識しました。

その他にも、「社内起業制度」「従業員アンケートの活用」など我々も取り入れられる改善アイデアも教えていただき、自社の経営にも活用できると感じました。

講演の後の懇親会では吉井副会長を交え、講演では聞けなかった話などもいただき、さらに知見を深めることができました。また、リラックスした場でのコミュニケーションで、会員同士の交流も深めることができました。

くすのき会の一年にむけた強力なスタートとなったキックオフ例会でした。

【5月例会“山名総鉄酸素株、中西電機工業株の見学会”】

5月例会では、「くすのき会OB企業見学会」として、山名総鉄酸素株、中西電機工業株の見学を行いました。

山名総鉄酸素株では見津が丘工場の見学をさせていただき、山名隆嗣社長、野田工場長からご説明、ご案内をいただきました。川崎重工業株から機械加工の業務を受注され、複数の工作機械で作業を進めておられました。

工場内の効率性を高める様々な改善に取り組んでおられることをご説明いただきました。従業員の方々が積極的に改善活動に取り組んでおられるのが印象的でした。それが会社全体の成果にも直結していると感じました。

中西電機工業株では中西隆之社長より、会社説明をいただきました。

「自変動楽」を行動指針として挙げ、様々な新しい事業に取り組んでおられたのと同時に、特に人材育成や従業員のチーム力を高める職場づくりに力を入れておられ、人にやさしい社風を感じました。関西空港・遊具関連事業・太陽光発電など我々の身近な仕事も手掛けておられ、くすのき会メンバーとして誇りに感じました。

西明石キャッスルホテルで山名隆嗣社長、中西隆之社長を交え懇親会を実施しました。コロナで途絶えていたOBとの交流の場をつくれたことは非常に有意義でした。

くすのき会に興味をお持ちの方がおられましたら、随時体験入会を受け付けております。気軽にご連絡ください。また、御知己の方で入会対象者がおられましたら、ご紹介賜りたくよろしくお願い申し上げます。

（文責：くすのき会 滝川工業株 瀧川 松平）



吉井副会長による講話



代表幹事就任のあいさつ



交流会の様子



OB企業への視察

第19回 兵庫工業会 ゴルフ大会 2023



女子プロとのラウンド



表彰式の様子



女子選手によるワンポイントアドバイス

第19回兵庫工業会ゴルフ大会は、5月13日(土) 美奈木ゴルフ倶楽部にて開催しました。今回は、11組32名の方にご参加いただきました。残念ながら午後最後の最後の方で雨に降られてしまいましたが、女子ゴルフ選手とラウンドし皆様楽しく過ごしていただけたようでした。表彰式は、女子選手によるゴルフへのワンポイントアドバイスと合わせて実施いたしました。

ダブルペリア方式による優勝者等、上位入賞者は以下の通りです。

☆優 勝☆	露口 浩氏 (日清テクノス(株))	Gross 84 (OUT40/IN44) NET70.8
☆ベストグロ賞☆		
☆準 優 勝☆	福田 孝氏 (株福田博商店)	
☆第 3 位☆	瀧川 松平氏 (滝川工業(株))	

来年度もゴルフ大会を開催いたしますので、ご参加よろしくお願ひ申し上げます。

ものづくり中小企業経営研究会 成果発表会 ～ものづくり企業の新たな経営戦略～

ものづくり中小企業の経営力強化のため、兵庫工業会では、2022年に取り組んだ経営研究会での経営課題を共有し、解決を模索するための成果発表会を開催いたします。

成果発表に加えて、基調講演『顧客価値イノベーションによる経営～SEADモデルとアート思考～』では、技術そのものの価値だけでなく、顧客価値の最大化を目指す、ものづくり企業の新たな経営戦略について、大阪大学延岡教授から貴重なお話をいただきます。また、成果発表会終了後に、発表者や経営研究会のメンバー、参加者の交流を目的とした懇親会を開催いたします。

- 開催日程 6月28日(水) 15:00～17:00
- 開催場所 ANCHOR KOBE (アンカー神戸)
- 参加対象 中小製造業の経営者、経営幹部
- 定 員 30名
- 参加費 会員 1,000円 一般 3,000円 (消費税・テキスト代込み) ※懇親会費は別途徴収いたします。

<第一部基調講演>

顧客価値イノベーションによる経営～SEADモデルとアート思考～ 大阪大学大学院 教授 延岡健太郎氏

<第二部ものづくり中小企業経営研究会の成果発表>

経営研究会の取り組みについて 経営研究会 代表 中川善弘氏
経営研究会からみえた中小企業経営者への提言 経営研究会ファシリテーター 永里賢治氏

<第三部交流会 (名刺交換や意見交換)>

※発表会終了後に交流懇親会を別会場にて実施いたします。

大阪大学大学院 教授 延岡健太郎
兵庫県立大学 国際商経学部 准教授 永里賢治
播州調味料(株) 代表取締役社長 中川善弘

問合せ・申込先 公益社団法人兵庫工業会 事務局 (担当:石橋)



◆ 9月開催 ◆ **第41回** **管 理 監 督 者 研 修**

リーダーが果たすべき役割とは何か？リーダーに求められるスキルは何か？
それぞれのキャリアで共通項もあれば、スキルアップが求められる事項など様々です。
これを『階層別』に実施し、受講者それぞれのスキルアップを目指します。

<コースの特色>

- 係長・職場長クラスおよび管理職クラスの2階層につき、それぞれのキャリアに応じたカリキュラム内容
- 管理職クラスには5ヶ月後のフォローアップ研修あり
- 労働環境と労働法制について定性的な知識の習得 ● 研修を通じての異業種交流、参加企業間交流

<開催要項>

会 場：加古川プラザホテル 開催日：2023年9月8日(金)～2023年9月9日(土)
参加費：兵庫工業会 会員価格

申込人数	リーダー・係長クラス	管理職クラス
1名	38,500円	52,800円
2～4名	35,200円	50,600円
5名以上	33,000円	48,400円

※1日目 昼食・夕食、2日目 朝食・昼食付き、税込、テキスト代込となっております。
※管理職クラス受講者については、2024年2月2日(金)にフォローアップ研修(昼食代込)を行います。

お問い合わせ・
お申込み

公益社団法人 兵庫工業会 姫路事務所
TEL：079-223-8230 FAX：079-223-8231 URL：http://www.hyogo-ia.or.jp
〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる3F
担当：宮岸 miyagishi@hyogo-ia.or.jp 濱中 hamanaka@hyogo-ia.or.jp

兵庫県立大学制作の『DX人材育成リカレント教育』プログラムご案内

DX(デジタルトランスフォーメーション)の注目度が高まる中、そもそもDXとは何なのか？
本研修では、兵庫県立大学制作の『DX人材育成リカレント教育』プログラムを活用し、基礎知識を学び、活用方法などを事例紹介も交えて、初めてこの分野を学ぶ方にも基礎を体系的に学んでいただけるようになっています。Web(vimeo)形式で、いつでも・どこでも・何度でも学べます。

【受講料】 5,500円/人(税込) 【募集期間】 2024年3月8日まで

<DX入門>	<DXにおけるAI活用>
1. 経営者向けDX入門1 <60分> ・DXとは ・AI技術導入にまつわる理解と誤解(経営者向け) ・様々なDXの事例 2. 経営者向けDX入門2 <60分> ・DX実施上の課題(経営者向け) ・企業様向け教育から見えたこと ・DX継続のために 3. 技術者向けDX入門1 <60分> ・DXとは ・AI技術導入にまつわる理解と誤解(技術者向け) ・様々なDXの事例 4. 技術者向けDX入門2 <60分> ・DX実施上の課題(技術者向け) ・データ可視化による課題発見の方法(技術編) ・DX継続のために	1. AIセミナー<170分> ・AI画像認識にできること ・AI画像外観検査 ・AI活用共同研究事例 2. ハンズオンセミナー<305分> ・Python/ScikitImageによる画像処理入門 ・Python/ScikitLearnによる機械学習入門 ・Python/Tensorflowによる深層学習入門 3. 課題演習<80分> ・機械学習による画像認識 ・CNNによる画像認識 ・転移学習による画像認識



兵庫工業会ホームページ(右記QRコード)からお申込下さい。
2023年10月 新カリキュラム開講予定!



2023年4月にホームページをリニューアルし 会員様の企業広告がホームページに掲載できるようになりました。



※広告をクリックするとHPへ移行いたします。

◆サイズ：縦：横 = 400px : 580px JPEG形式として
容量 = Max 4MBまで

※アニメーション、ロールオーバー等画像が変化するのはご遠慮願います。
※広告デザイン等につきましては、広告主様で作成をお願い致します。

◆掲載期間・料金：1年 / 20,000円 (税別)

※掲載期間についてはホームページ掲載後1年とする。

◆詳細・お申し込みは右記QRコードまたはHPよりお願いいたします。



お申込
・
問合せ先

公益社団法人 兵庫工業会 事務局 (担当: 川井、宮岸)
〒650-0011 神戸市中央区下山手通6-3-28 兵庫県中央労働センター3階
TEL: 078-361-5667 FAX: 078-371-4336

会員動向

代表者登録変更

企業名	新登録者	旧登録者	変更月
中野鉄工所	社長 中野 佑耶	中野 仁勝	2023年4月
大和リース株式会社 神戸支店	支店長 水野 貴幸	前田 弘樹	2023年4月
中田エンジニアリング株式会社	代表取締役 岸上 康也	小田 一平	2023年4月
株式会社夢舞台	代表取締役社長 前田 正志	水埜 浩	2023年4月
兵庫県機械技術研究会	会長 谷口 義博	加古 公一	2023年5月

イベント情報

月日	事業名・内容	場所
9月8日(金)~9日(土)	管理監督者研修	加古川プラザホテル
12月1日(金)	会員交流懇親会	神戸ポートピアホテル

夏期休業の お知らせ

本会では、誠に勝手ながら8月11日(金)~8月16日(水)まで、夏期休業といたします。この間何かとご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人
兵庫工業会

本 部 神戸事務所 | 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター3階
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336 / Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp
姫路事務所 | 〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる3階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231